



# ワープコヴン アップデート 1.5

この文書は定期的に改訂が加えられるため、バージョン番号が割り振られている。「1.1a」など、バージョン番号の後にアルファベットが書かれている場合、その文書にはその言語独自の修正が含まれている。これは翻訳の過程で発生した問題点を修正するためのものである。この文書が更新された場合、バージョン番号が増えるとともに、新たに更新された箇所についてはページ番号の前にアスタリスク (\*) が記載される。

## エラッタ

このセクションはルールに修正を加えるためのものである。このエラッタで修正された文章については青色で強調されている。

### ホワイトドwarf第469号&

### キルチーム・アニュアル2022

109ページ (ホワイトドwarf) & 93ページ (アニュアル)

『神秘の首飾り』アビリティ

以下に変更:

“この特務兵が致命的ダメージの結果、あるいはサイキックパワーによって発生した射撃攻撃の結果として【負傷限界値】を1ポイント失うごとにD6を1個ロールせよ。ロール結果が5+であれば、この特務兵は【負傷限界値】を失わない。”

104ページ (ホワイトドwarf) & 88ページ (アニュアル)、

特殊戦術『変化の策謀』

最終文を以下のように変更する:

“戦術目標を1個捨て(そこで得られた勝利ポイントはすべて失われる)、選択したアーキタイプの中で残っている新たな戦術目標もしくは陣営固有戦術目標(別の陣営戦術固有目標を選択していない限り)を1個選択せよ。”

## デザイナーズ・コメンタリー

このセクションは複雑かつ例外的なルールについて、ゲームデザイナーがその定義を明確化するためのものだ。

### ホワイトドwarf第469号&

### キルチーム・アニュアル2022

Q: 敵軍側特務兵が【移動力】に対する修正を無視できるようなルールを有している場合『刹那の移ろい』のサイキックパワー(103ページ)の距離減少を無視することができるのか?

A: できない。『刹那の移ろい』は特務兵の【移動力】に修正を与えるものではない。

Q: 『歪みの門』のサイキック・パワーを使用する際、特務兵を選択して『歪みの門』そのものにアクションを行わせることはできる?

A: できる。特務兵を取り除く前に、元いた位置、あるいは目的地に印を付けておき、元いた位置から◆の範囲内で正確に再配置すること。

Q: 命令中、すでに『ダッシュ』アクションを行っていたソーサラーの特務兵が、アクションの順番を変更するためだけに特殊戦術『移り気な計画』を使用できる?

A: できる。

Q: ルブリックマリーンのアビリティ『全ては灰になった』は「乗り越え」に対してどう影響する?

A: 「乗り越え」には移動距離の限度の決定も含まれている必要がある。従ってブリックマリーン・特務兵が「乗り越え」で移動できる最大距離は水平に2○だけだ。

Q: 特殊戦術『変化の策謀』を発動した場合、新しい戦術目標は(この特殊戦術の効果によっては)開示されない?

A: その通りだ。戦術目標は指示がある場合にのみ開示され、そのタイミングがすでに過ぎてしまっている場合はその戦術目標からいかなるVPも得ることはできない。

### 閉鎖空間

Q: 「バランス・データスレート」の特殊戦略『尊者』の変更とともに、「ガンナー」の特務兵は「射撃」アクションの後に「防御」アクションを行なうことができる?

A: できる。「防御」アクションを行なうために追加のアクションポイントを1マイナスすること。